

英語英米文学科

■ アドミッション・ポリシー

英語英米文学科は、カリキュラム・ポリシーで定める教育内容に意欲的に取り組み、ディプロマ・ポリシーで定める基準に達する見込みがある者として、次のような人物を求める。

知識・技能	<ul style="list-style-type: none">●英語の運用能力を身に付けるための基盤となる知識を持っている人。●英語圏の文化・文学や英語を中心とした言語に興味を持っている人。●日本語および英語で書かれた文章から、必要な情報を読み取ることができる人。
思考力・判断力・表現力等の能力	<ul style="list-style-type: none">●自らの情報発信力の向上を目標として英語の学習を継続できる人。●英語圏の文化・文学または英語を中心とした言語について積極的に学び、関連する研究テーマに関心を持つ人。●自分の得た知識に基づいて、自分の考えを表現できる人。
主体性・多様性・協働性	<ul style="list-style-type: none">●異文化に関心を持ち、英語学習が人としてのコミュニケーション(対話)能力を身に付けるためのアプローチを提供することを理解した国際的志向性を持った人。●異文化や他者を尊重し、様々な体験に向き合う姿勢を持った人。●英語圏の文化・文学や英語を中心とした言語に興味を持ち、将来、英語にかかわるキャリアを通して社会に貢献したいと考える人。

選考方法

自己推薦書



学科独自課題

小論文
または
プレゼンテーション



面接

学科独自課題

小論文

あなたが英語や英語圏文化について学びたいと考えるに至った経験を具体的に述べ、大学時代にどんな力を身に付けたいか、それを活かして卒業後どのようなことがしたいかなど、将来の夢を書いてください。(800字程度)

プレゼンテーション

あなたが英語や英語圏文化について学びたいと考えるに至った経験を具体的に紹介し、大学時代にどんな力を身に付けたいか、それを活かして卒業後どのようなことがしたいかなど、将来の夢を語ってください。(発表約10分、質疑応答約10分)

[プレゼンテーション資料について]

- ・プレゼンテーションの形式は問わない(Microsoft PowerPoint、紙媒体、その他)。当日持参する。
- ・プレゼンテーション用のファイルを用いる場合は、Microsoft PowerPointまたはPDFで作成し、USBメモリに保存の上、試験会場に当日持参する。万一の場合に備えて、A4サイズに印刷したものを2部持参する。
- ・使用可能なPCはWindows10、コネクタはUSB Type-Aに限る。
- ・試験監督者への資料配布は任意とする。配布する場合は2部持参する。

評価ポイント

自己推薦書

- ・学びの意欲が明確か

学科独自課題

- 小論文
 - ・英語や英語圏文化への興味が表現されているか。
 - ・将来の夢を明確に記しているか。
- プレゼンテーション
 - ・英語や英語圏文化への興味がうまく伝えているか。
 - ・将来の夢を明確に語れているか。

面接

- ・午前中の小論文やプレゼンテーションをもとに質問し、勉強意欲を確かめる。